発達障害の トークセッション！

当事者と家族から 子育て 教育 での支援のあり方を学びます。

第1回子どもの発達を考える会

参加費 無料

平成27年

5月26日（火）

10:00～12:00 受付 9:30～

ライフパーク倉敷　中ホール

今回の研修では，発達障害の当事者が，母親に自分を正しく理解してもらうために作成した『**私の取扱説明書**』を**親子で読み解いていく**ことを通して，**発達障害**のある子どもの**成長**と**子育ての難しさ**について考えていきます。その際には障がいの理解について誤解が生じないように，川崎医療短期大学の**重松孝治先生**に随時，**解説**をいただきながら行います。

保護者や学校の先生方をはじめ，発達障害のある子ども達の支援に関わる皆様のご参加をお待ちしております。

内容

トークセッション「当事者支援のあり方を考える」

～『私の取扱説明書』を親子で読み解く～

当事者 …… 瑠璃　真依子 氏

保護者（母親）…… 犬飼　幹子 氏

アドバイザー … 川崎医療短期大学 講師 重松　孝治 氏

［瑠璃 真依子 氏］

活発で，とてもひょうきんな少女だったが，友人や学校に馴染めずに不登校になる。その後，得意な数学を活かして，中学校教師になることができたが，人間関係に悩み，休職の後，退職。「広汎性発達障害」の診断を受ける。そして，様々な支援者との出会いの中で苦しい時期を乗り越え，現在は岡山高等学院の講師を務めながら，学習塾を経営。趣味はバスケットボール，水泳等のスポーツ。

岡山県発達障害当事者の会・「わ」の会の代表を務め，著書に「どろだんご～発達障害と共に生きる～」がある。

［重松 孝治 氏］

自閉症の教育・支援・TEACCH プログラムを専門とする特別支援教育のエキスパート。倉敷市の特別支援教育専門家スタッフとして市内の幼稚園，小・中学校等の指導・助言を行うほか，保育園等でも巡回相談を精力的に行っている。

定員

100名（H27 年 4/20(月)～ 電話・申し込み順）

平成27年5月15日(金)〆切（定員になり次第終了します。）

申込先

倉敷教育センター TEL 086-454-0400　※託児はございません。